

牧野富太郎

日本植物圖鑑

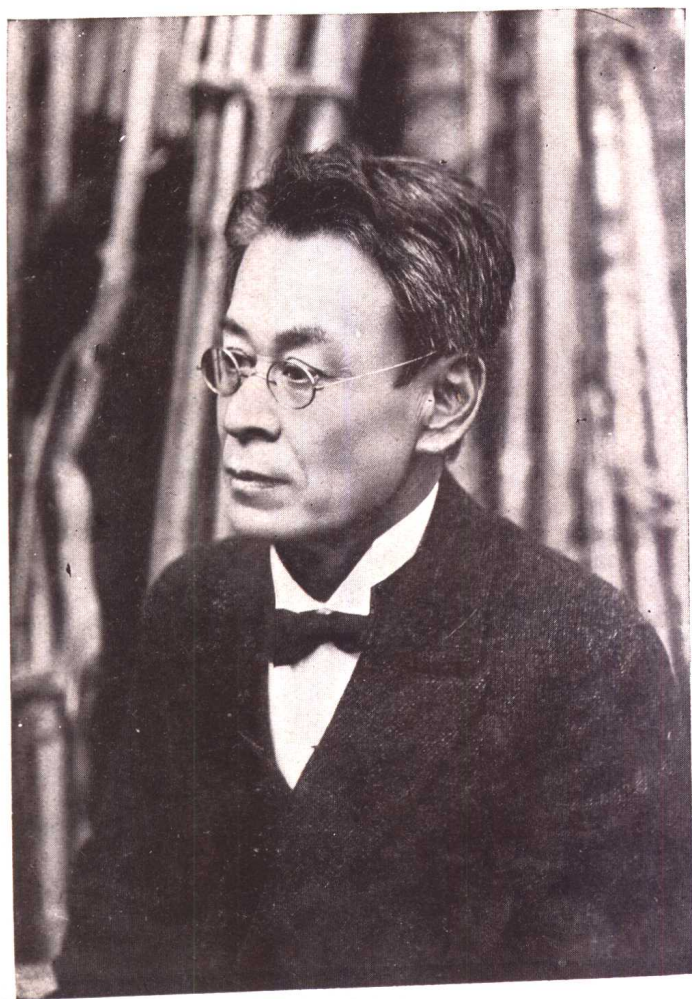
發行所

株式會社

北

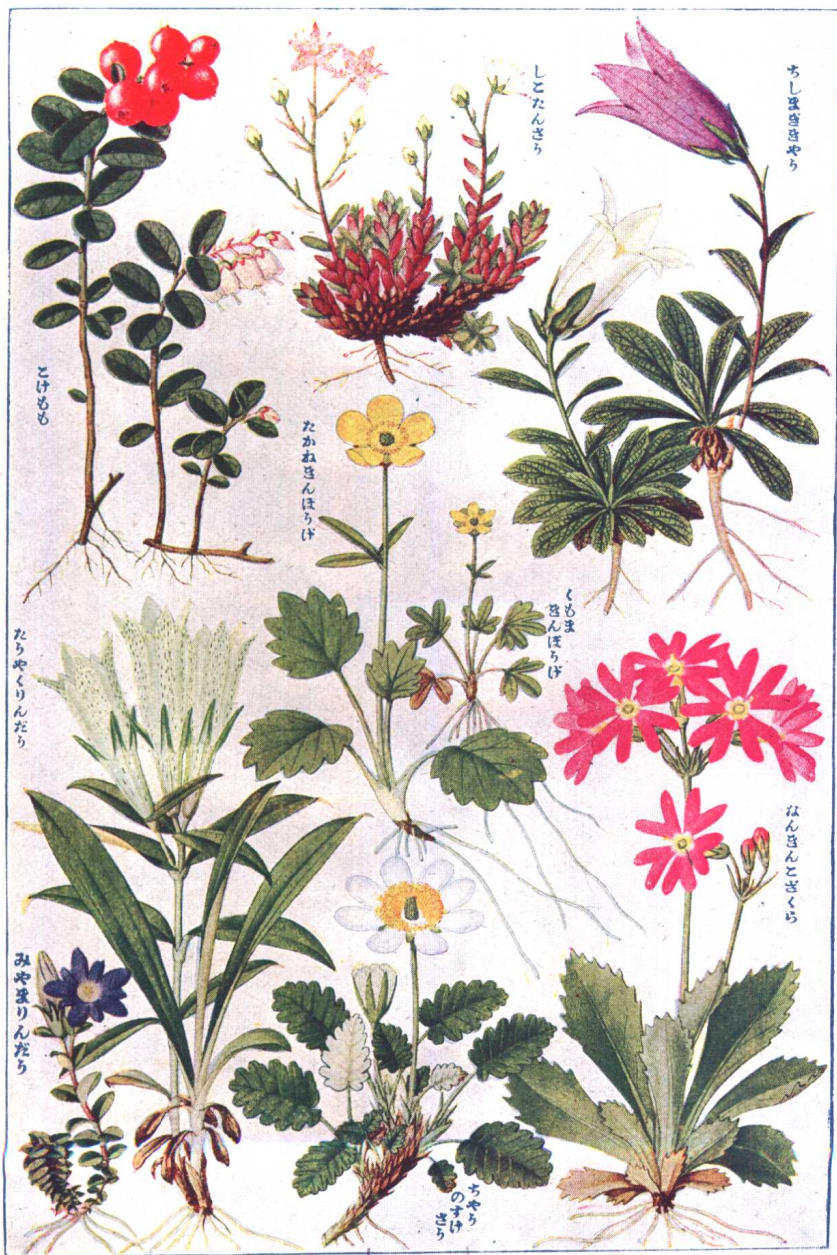
隆

館



野富太郎

高 山 植 物

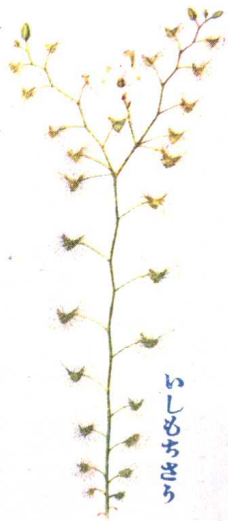


MA1262060

食 虫 植 物



むしとり  
すみれ



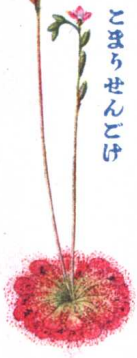
いしむさぎ



みみかきぐさ



ほぎほぎみみかきぐさ



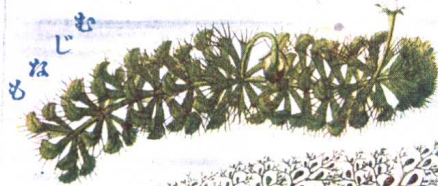
こまらせんごけ



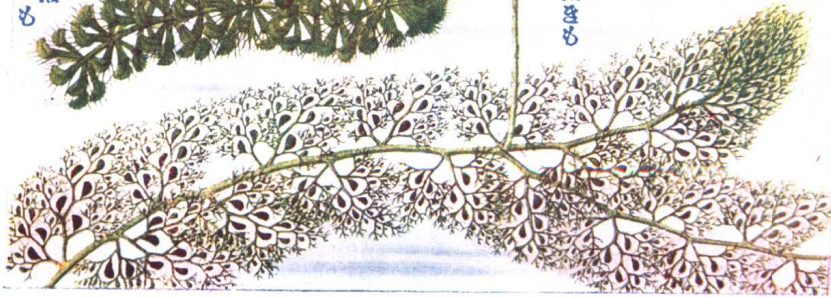
まらせんごけ



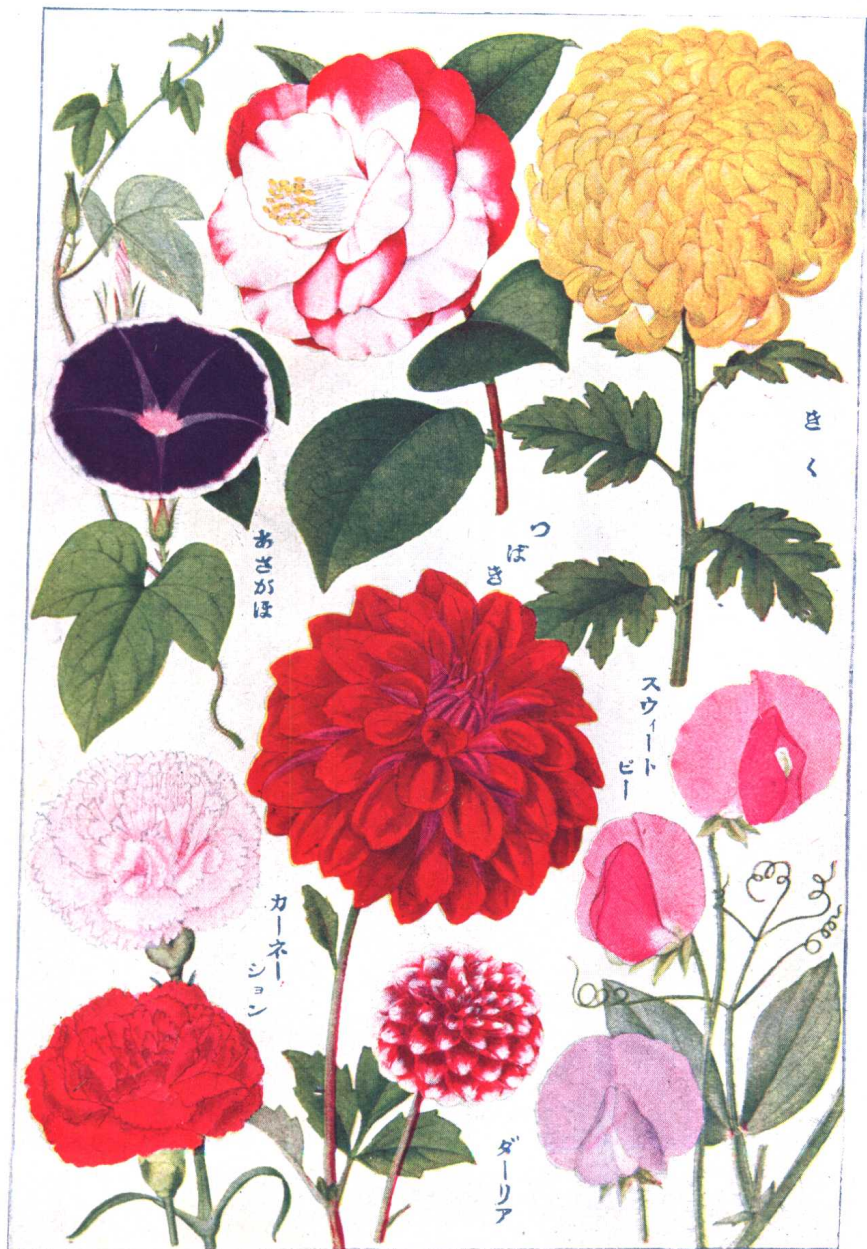
たぬきも



む  
じ  
ね  
も



園藝植物



有 毒 植 物



藥用植物

びんのしよんこ

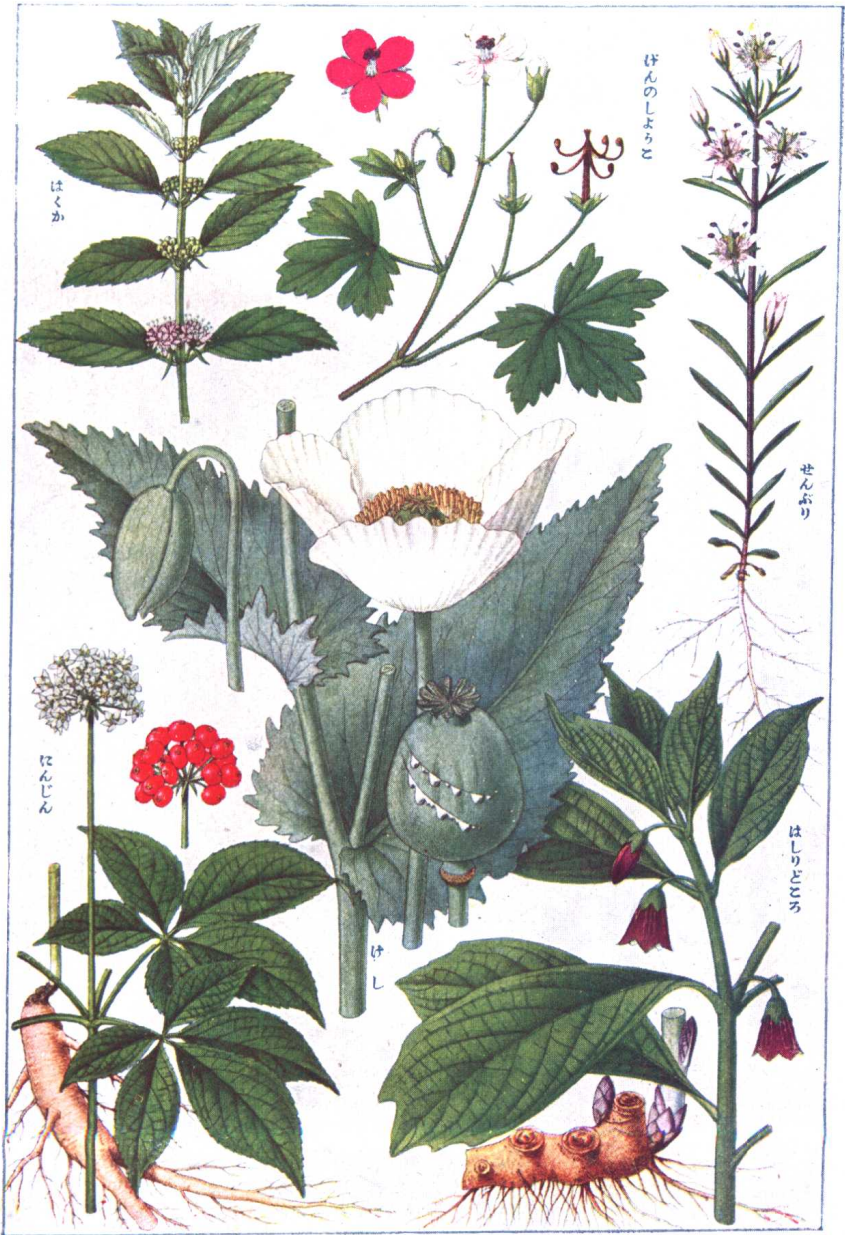
はくか

せんぶり

はしりとろろ

にんじん

けし

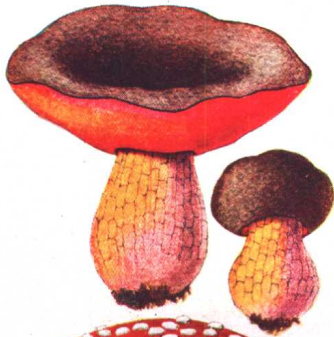


物 植 材 用





蕈菌類



あしべいにくち (毒)



やまどりたけ (食)



べにてんぐたけ (毒)



たまごたけ (食)



てんぐたけ (毒)



はらたけ (食)

海藻類



## 序

學問上カラデモ教育上カラデモ産業上カラデモ園藝又ハ農業上カラデモ文學又ハ藝術上カラデモ又趣味上カラデモ其他何レノ方面カラデモ其土産ノ植物ヲ識ルコトハ疑モナク必要ナコトデアアル、早ク且能ク植物ヲ識ルニハ實物ヲ圖ニ引キ合ハスニ如クモノハナイ、然シ圖バカリデハ尙ホ遺憾ナ點ガ少クナイノデ之レニ伴フタ解説ガ亦缺クコトノデキヌモノデアアル、解説ト圖トハ恰ド車ノ兩輪、鳥ノ兩翼ノヤウデ此兩方ガ揃フテ茲ニ始メテ運用ノ妙ヲ得其目的ガ達セラル、我日本ハ野生品ト培養品トニ論ナク植物ノ種類ガ實ニ豊富デアツテ一々之レヲ識ルノハ中々容易ナ事デハナイ、ソコデ其指鍼トシテドウシテモ一ノ圖說ノ書ガ必要デアアル、今此目的ニ副ハンガ爲メニ先ヅ此ニ其レヲ用意シテ見タ即チ本書ガ是レデアアル、然シ勿卒ノ際デアアルカラ私ノ理想通りノモノハ尙ホ將來デナイト完成シナイガ兎モ角モ目下ノ急ニ應ズル爲メニ本書ノヤウナモノガ出來タ、是カラ改正ニ改

正ヲ重ネ増補ニ増補ヲ加ヘテ止マネバ遂ニハ我思フ通りノ完璧ガ期シ得ラル、コト、信ズルガ其レニハ勿論之レヲ仕遂ゲ得ベキ充分ナ自信ヲ私ハ持ツテ居ル、然カシ今ハタゞ周圍ノ事情ガ急デアツテ充分思フヤウナコトガ出來ナカツタノヲ頗ル遺憾トスル。

本書デハ從來慣用シ來ツタ漢名ノ科名ハ皆之レヲ廢シテかな書キセル和名ヲ以テ之レニ代ヘタゞ科ノ一字ダケハ漢字其マ、トシテ保存シタ、然カシ強テ之レヲ和語ニスル必要ガ生シタトキハ私ハソレヲなかまト謂ツテ見タイトモ思フ、科ノ字ヲ舊ノヤウニ用ウルコトハかなト漢字トノ混用デ不體裁ノヤウデハアルガ決シテサウデナク實ハ斯ウスルコトガ却テ現代デハ時機ニ適シテ通ジ易イバカリデナク今殊更ニ科ノ字ヲ何カノ和語ニ譯スル一事ハ却テ不便ヲ求メル拙策デアル、然シ繖形、唇形等ノヤウニ植物名カラ來ズニタゞ形容詞ノモノハ姑ラク其マ、ニ存シテ置イタ、此和名ニスル事ハ私年來ノ主張デアツテ今日依然トシテ漢名ヲ用ウルノハ最早ヤ少シモ其必要ヲ認メヌバカリデナク是レハ確カニ時代後レノ舊イ考

デアルコトヲ私ハ既ニ四十年前ニ絶叫シタ、又獨リ科名ノミデナク植物各自モ亦然リデ今日デハ本草時代ノヤウニ敢テ漢名デ之レヲ稱フル必要ハ少シモナク我植物ハ普通ニハ我邦名ヲ以テ呼ンデ可ナリデアアル、又和名モ從來誤リ呼バレテ來タモノガ鮮ナクナイノデ今回斷然鐵椎ヲ之レニ下シ當サニ改ムベキモノハ改メテ正ニ反ラシメタ、例ヘバまつもヲきんぎよもト稱シかずのこぐさヲみのごめト唱フル如キハ其誤リノ甚ダシイモノデ是レ等ハ忌憚ナクサツサト訂正シテシマツタ、一時ノ不便ハアツテモ何時マデモ誤ヲ傳ヘ又知ツテ改メヌハ學者トシテ其良心ノ麻痺デアアル。

今日コレマデノ仕事ヲシタコトニ就テハ斷エズ理學博士三宅驥一君ノ獎勵幹旋ヲ受ケタノデ其御蔭デ第一ノ出版ガデキルヤウニ運ンダ、是レハ同君ガ一ハ私ヘ對スル溫イ友情ト一ハ學問ヘ對スル忠實ナル誠意ニ基クモノデ私ハ先ヅ第一ニ同君ニ對シテ衷心カラ深甚ナル感謝ノ意ヲ表スルノデアアル、次ニ東京帝國大學農學部講師向坂道治君ニモ亦同様厚ク感謝セネバナラヌ、其レハ同君ハ右ニハ三宅博

士ノ意ヲ受ケテ萬事ヲ處理シ左ニハ私ノ事業ノ進行ニカメ又一方ニハ書肆ヘノ衝ニ當ツタノデ爲メニ仕事が大ニ進捗シタ、實ニ同君日夜ノ勞ハ中々容易ナモノデナカツタ、更ニ進ンデ理學博士三好學君、理學博士岡村金太郎君、理學博士川村清一君、理學博士岡村周諦君ハ各其専門トセラル、部門ヲ分擔セラレタノデ其レガ爲メニ下等隱花植物ノ部ニハ特ニ陸離タル光彩ヲ放チ本書ヲシテ一段ノ價值アラシメタ、此事ハ中々普通ニ希フテモデキヌ事デアルニ拘ハラズ亟カニ諸君一同ノ快諾ヲ得シハアマリ他ニ類例ノナイコトデ是レハ全ク諸君ガ私ヲ援助シ下サル厚誼ノ披瀝ニ外ナラナイノデ私ハ辭ニ言ヒ盡セヌ感謝ノ念ヲ捧ゲテ居ルノデアル、終リニ本書出版書肆北隆館主福田良太郎君ハ其間斷エズ能ク著者并ニ關係者ノ希望ヲ容レラレ且ツ必要ナル費用ハ吝ムコトナク快ヨク之レヲ支出セラレタル等當ニ盡スベキ所ヲ能ク竭サレ本書ノ玉成ニ努力セラレタルハ是レ亦著者等ノ偏ニ感謝ノ至リニ堪ヘザル所デアル。

大正十四年九月上旬

牧野富太郎識

## 凡 例

一、本書輯ムル植物二千五百五十種ハ便宜上顯花植物隱花植物ニ二大別シ日本固有ノ所謂土産植物ヲ網羅シ且ツ外國種ニシテ、我邦ニ栽植セラル、モノ及ビ或ル機會ニ乗ジテ渡來シ自生品トナレル植物ヲモ合併シタリ

一、分類上科ノ配置ハ一ニえんぐれる氏ノ最新式分類ニ從ヒタルモ下級植物ヨリ始メズシテ高級植物ヲ首ニ置キ漸次下級植物ニ及ボシタリ、即チえんぐれる氏ノ排列ヲ特ニ轉倒シタルモノニシテ、是レ今日本邦ニ在テ最モ要ヲ得タル處置タルヲ信ズレバナリ

一、植物ノ和名ハ今日我邦植物學界ニ普通ノ稱呼ニ從ヒ其ノ之レナキモノハ此ニ新名稱ヲ用ヒタルモノアリ

一、學名ハ主トシテ最新所定ノモノヲ撰ビ舊名異名ハ盡ク省キタリ

一、科名ハ從來費用ノ漢名式ヲ全廢シテ今日我邦學問ノ進歩ニ伴フベキ假名式ニ改メタリ

一、隱花植物ハ羊齒植物、蘚苔植物、蕈菌類、地衣類、海藻類ノ五部ニ大別シ各専門家ニヨリ最モ卑近ノ肉眼ノ大型種ヲ撰ビ顯微鏡的微生物ハ盡ク之レヲ省キタリ、即チバクテリア類淨

游植物、微菌類ノ如キハ一切收録セズ、是レカ、ル微細ノ植物ヲ集ムル時ハ數千頁ニ達スルモ際限ナク、而モ實用的價値ナク唯ニ膨大ノ紙數ヲ要スレバナリ

一、日本植物ヲ主トシ、外來植物(歸化植物)ハ總テ其ノ原產地ヲ詳記セリ、而シテ外國産ノ著名ナル植物モ本邦ニ栽植セラレザルモノハ一モコレヲ記載セズ之レ本書ガ紙數ノ僅少ナル割合ニソノ内容充實シ眞ニ日本植物ヲ知ルニ充分ナル所以ナリ

一、自然分科檢索表ハ最モ簡易ニ植物科名ヲ檢出スルコトヲ得シムベク特ニ考案セルモノニシテ植物ノ特徴ニヨリ1或ハ2、3或ハ4ト順次檢索シテ不明ノ植物ノ科名ヲ知ル事ヲ得ベシ

一、術語小解ハ本文ノ記事中植物學ノ専門術語ヲ解説セルモノナリ

一、和名索引ハ電話番號式ニ排列シタリ、即イトキオトヲエトエハ總テ發音ニ從ヒ同列シタリ又濁音モ清音ト并列セリ、嚴格ニ發音スル時ハ明ニ區別アルベキモ實用ノ便ナルヲ期セリ、更ニ同物異名、異物同名等多クアレバ索引ノ際注意スベシ

一、學名索引ハABC式即チ普通ノ英和辭典式ニ排列セリ更ニ同屬植物ハ頭文字ノミヲ記シ而シテ種名ノ順ニ配列セリ。



一、本書使用上ノ注意

(1) 生植物アリテソノ和名、學名ソノ他一般ヲ知ラントスル時

(2) 檢索表(科名ヲ知リ)↓目次(頁數ヲ知リ)↓花色↓和名、學名、產地形態、花期ヲ知ル  
植物ノ和名或ハ學名ノミヲ知リソノ如何ナル植物ナルカヲ知ラントスル時

